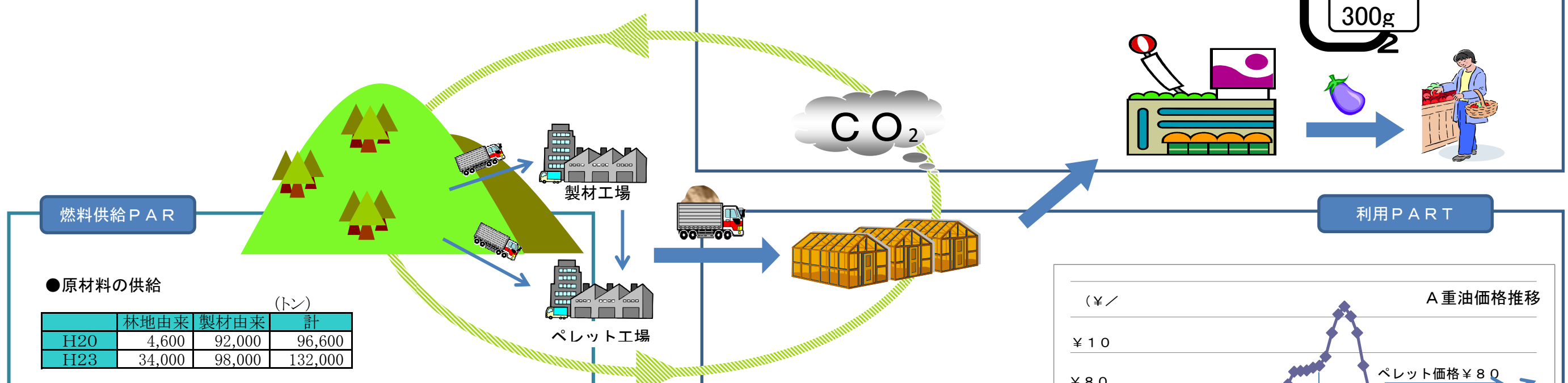


# 産業成長戦略「木質バイオマスの有効利用」へ向けて

日本一の森林県である本県において、低炭素社会の実現にも資する重要な地域資源である「木質バイオマス」の有効活用を進め、林業・木材産業の活性化を支援する。

現状(H20)	H23目標	H30目標
96,600トン うちペレット用 (4,200トン)	132,000トン うちペレット用 (13,000トン)	280,000トン うちペレット用 (40,000トン)
ペレット製品 2,100トン	6,500トン	20,000トン



## 燃料供給PART

●原材料の供給 (トン)

	林地由来	製材由来	計
H20	4,600	92,000	96,600
H23	34,000	98,000	132,000

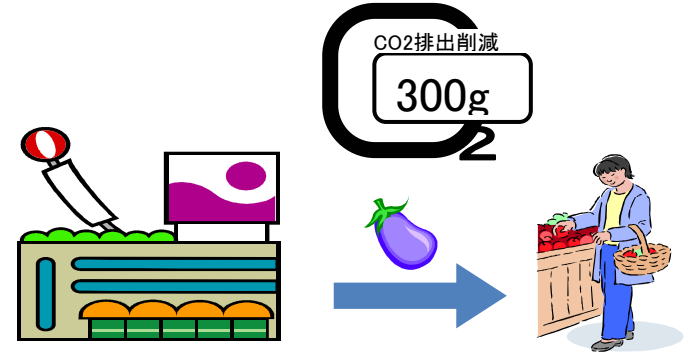
●ペレットの製造 (トン)

	生産量	内容
H20	4,300	ゆすはらペレットほか3施設(数値は能力)
H23	6,500	新設2施設(加速化基金)

- 課題
- 資源量の多い林地由来バイオの活用拡大  
(皮付きペレット燃焼設備の開発→民間企業で実施中)
  - ペレット価格の低減  
(林地残材集荷への公的支援措置→県単、加速化基金)  
(生産、流通ロットの拡大による供給コストの縮減)

- 課題
- CO2排出抑制効果の評価  
(排出権取引制度(J-VER制度や国内CDM制度)の普及)
  - CO2削減量やCO2吸収量を取引するビジネスの普及
  - 消費者による環境低負荷製品の優先購入  
(カーボンフットプリントなど消費者へのPR)

## 環境貢献PART



## 利用PART

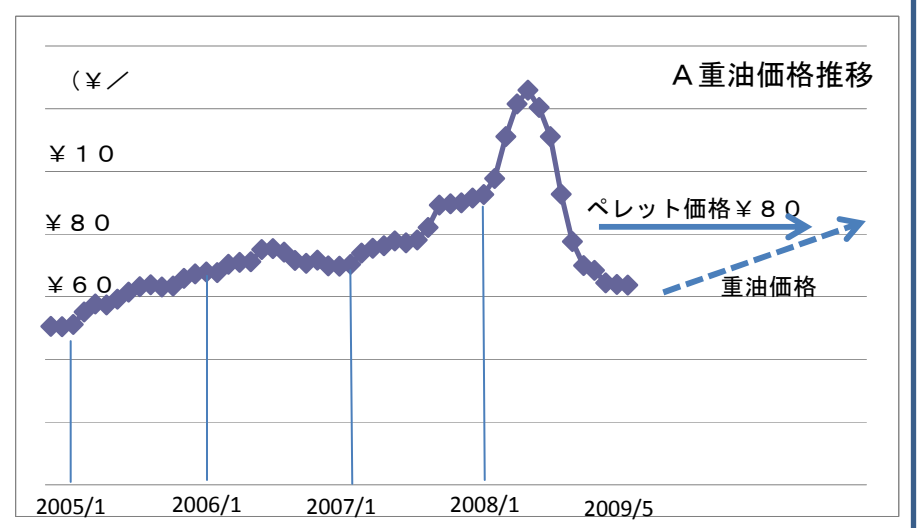
●利用施設(所要燃料) (トン)

	ビニルハウス 加温用	その他用	計
H20	300	1,800	2,100
H23	3,400	3,100	6,500

(新設計画)

	グリーンニュー ディール基金	加速化 基金	計
H21	22基	28基	50基
H22	16基	22基	38基
H23	14基		14基
			102基

- 課題
- 利用機器の低価格化  
(機器導入への公的支援措置→加速化、グリーンニューディール)  
(ロットの拡大による機器生産コストの縮減)
  - 燃料コストの縮減  
(重油との価格差への公的支援措置)



ペレット	¥40/kg 1kg(4,200kcal)	¥40/kg 1kg(4,200kcal)
A重油	¥63/L 1L(8,700kcal)	